

# ルーブリックについて

## 「ルーブリック」の一般的な特徴等

- 目標に準拠した評価のための基準作りに資するものである
- パフォーマンス評価を通じて思考力、判断力、表現力等を評価することに適している
- 達成水準が明確化され、複数の評価者による評価の標準化がはかられる
- 教える側(評価者)と学習者(被評価者)の間で共有される
- 学習者の最終的な到達度だけでなく、現時点での到達度、伸びを測ることができる

### (参考)「ルーブリック」についての説明、定義等

○中央教育審議会「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成するために～」答申(平成24年3月)(用語集)

米国で開発された学修評価の基準の作成方法であり、評価水準である「尺度」と、尺度を満たした場合の「特徴の記述」で構成される。記述により達成水準等が明確化されることにより、他の手段では困難な、パフォーマンス等の定性的な評価に向くとされ、評価者・被評価者の認識の共有、複数の評価者による評価の標準化等のメリットがある。

○中央教育審議会高等学校教育部会濱名篤委員(関西国際大学長)説明資料より

1) 「目標に準拠した評価」のための「基準」つくりの方法論であり、学生が何を学習するのかを示す評価規準と学生が学習到達しているレベルを示す具体的な評価基準をマトリクス形式で示す評価指標である。

2) 学習者の「パフォーマンスの成功の度合いを示す尺度」と、それぞれの尺度に見られるパフォーマンスの特徴を説明する記述語で構成される、評価基準の記述形式」として定義される評価ツールのこと。

## 「ルーブリック」の作成例

### ○個別の授業、課題に対するもの

(例)高等学校の事例 →p○

### ○教科、分野に関するもの

### ○教科等を超えて長期的に育成する資質・能力に関するもの

(例)ふたば未来学園ルーブリック →p○

### ○機関を超えて活用可能なものとして作成されているもの

(例)全米カレッジ・大学協会(Association of American Colleges & Universities) VALUE Rubric